



# 糖尿病患者とフットケア

高齢糖尿病患者は神経障害など合併症の進行に加え、加齢による視力低下、手指の巧緻性低下、認知症、振戦、疼痛などによる関節可動域制限、肥満、巻爪や肥厚爪などが原因で自己でのフットケアが困難になる事例が多い。

足病変の早期発見、重症化予防のために当院で行っているフットケアについて紹介する。

フットケア	外来	病棟
対象	糖尿病にて通院中で医師がフットケアを必要と判断した患者	血糖コントロール、糖尿病教育入院目的で入院した患者
日時	毎週、火・水・木曜日 10時～15時(40分/人)	適宜(フットケアスクリーニングシート活用)
場所	内科外来、整形外科外来 入院病棟	中6病棟
担当	糖尿病重症化予防研修修了看護師	
内容	ハイリスク患者の定期的な観察、 患者・家族へのフットケア教育やセルフケア指導 足に適合した履物の指導や作製依頼 非潰瘍性皮膚病変 (胼胝、鶏眼、白癬症、爪病変)のケア 禁煙や血糖コントロールの療養指導	
算定	170点/月1回	なし

- タコやウオノメ、水虫はないですか？
- 爪が白くにごったり、巻き爪はないですか？
- 痛みやしびれ、感覚のない部分はないですか？
- むくんだり、はれたりしていないですか？
- 足の形に変形はないですか？
- 悪臭はないですか？
- 自分で爪を切りにくくても無理に切っていませんか？
- かかどが乾燥したり、ひび割れてませんか？



あてはまる項目のある方は  
フットケア外来にご相談下さい

フットケアスクリーニングシート

ID: \_\_\_\_\_ 名前: \_\_\_\_\_ 評価日: \_\_\_\_\_  
 評価者: \_\_\_\_\_ 対応

問くこと	回答	対応	
既往歴	ある なし	フットケア外来 生活指導	
皮膚潰瘍	ある なし		
切断術	ある なし		
バイパス術	ある なし		
傷がなおりにくいことがありますか	ある なし		
変形	ある なし		
見ること	回答	部位	対応
壊疽、潰瘍	ある なし	右・左	主治医に連絡
爪の色調変化、肥厚、巻き爪	ある なし	右・左	
足白癬	ある なし	右・左	皮膚科受診又は フットケア外来
鶏眼、胼胝	ある なし	右・左	
瘰、皸裂	ある なし	右・左	
趾間の浸潤	ある なし	右・左	
触る	回答	部位	対応
熱感、発赤、腫脹	ある なし	右・左	主治医に連絡
神経障害	陰性 陽性	右・左	
感覚障害(イブスウィッチテスト)	陰性 陽性	右・左	フットケア外来
筋骨格系障害	可 不可	右・左	
指の背屈	ある なし	右・左	
変形	ある なし	右・左	
血流障害	ある なし	右・左	主治医に連絡
足の脱毛	ある なし	右・左	
足背動脈触知	強 弱 無	右・左	
後脛骨動脈触知	強 弱 無	右・左	
左右の足温度差	ある なし	右・左	
足とふくらはぎの温度差	ある なし	右・左	
判定	糖尿病教育プログラムの中での指導		認知機能低下の可能性 あり なし
	フットケア外来での指導		
	主治医への連絡		
判定チェック欄			
(糖尿病専門医又はCDEが行うこと)			